

提案書

評価 No.160809-1

題名	【受入可否評価分析： ██████████】	提出	2016年9月1日
		分量	1枚 (1/1)
依頼	██████████	依頼	2016年

「関係社外秘でお願いいたします」

【概要】

使用済みの「██████████」を資源化する検討です。

コスト削減を目指して、サンプルの受入可否評価分析を実施いたしました。

【結果】

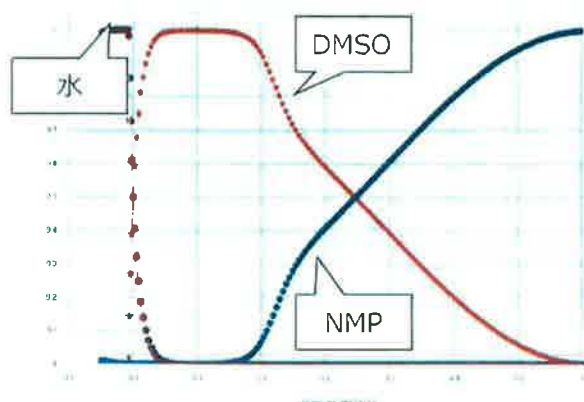
██████████同等品の再生可能な資源ということが判りました。

物質収支	
蒸留液	98.57
釜残+ロス	1.43
留液組成 (area%)	
NMP	54.70
DMSO	45.30
ジメチルスルホン	0.03
IPA	0.01
水分 (wt%)	
	6.06

【蒸留残渣の写真】



【CHEMCADによる蒸留シミュレーション】



※NMPとDMSOの分離は困難なことが表れています。

■分析方法

サンプルを単蒸留後、留液から物質収支を計上。
ガスクロマトグラフ法で定性分析、KF法で水分測定。
分析結果を元にCHEMCADで蒸留シミュレーションを実施。

■分析結果

残渣量・不純物が少ないことが判りました。再生可能です。
NMPとDMSOは沸点が近いため分離が困難だと判りました。
██████████として再生した場合、販路が無いため一方通行での
有価買取は不可と判断いたしました。

【提案】

委託加工（リユース）の追加検討をさせていただきます。

██████████同等品を安価で提供できるかもしれません。（産廃コスト+購買コストを大幅削減できる可能性があります。）

ご提供いただいた資源は、有価買取できないものの純度が高い資源です。ご検討をいただければ幸いです。

追加検討にあたり『産廃処理費』、『購入費』、『派生量』等の情報と『新液サンプル』をご提供ください。

以上、ご検討いただけますようお願い申し上げます。



OIDMCC
三丸化学株式会社
Mitsunaru Chemical Co. Ltd.

〒989-1304 宮城県栗原市都井田町大字都井田西町1-12-1
TEL 0224-83-4483 FAX 0224-83-5669



確認：



担当：

OIDMCC 三丸化学株式会社